

平成31年度 青葉区予算編成の基本的な考え方

1 背景

青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然があり、地域活動をはじめ、さまざまな活動が活発に行われている魅力あふれるまちです。また、本年4月に公表された市区町村別の平均寿命では、男性が全国1位、女性が9位となり、「長寿」のまちでもあります。一方で、少子高齢化や人口減少、住宅や都市インフラの老朽化といった問題にも直面しつつあります。

この素晴らしいまちの魅力を次の世代に確実に引き継ぎ、青葉区が将来にわたって「住みつけたい・住みたいまち」であり続けるためには、さまざまな分野で先を見据えた取組を着実に進め、健やかな暮らしの安心感やまちの活力・魅力をさらに高めていくことが必要です。

2 事業推進の方向性

これらの背景を踏まえ、平成31年度は、これまで進めてきた「青葉クオリティプロジェクト」の実績や成果をつなぎ、職員間、職場間、そして区民の皆さまとの連携を密にして、青葉区ならではの特性を生かした各種事業に取り組みます。

事業の推進にあたっては、柔軟な発想で課題解決に必要な手法を見極めるとともに、事業の緊急度・優先度を念頭に置き、事業所管局との連携を十分図りながら進めてまいります。

<「住みつけたい・住みたいまち青葉」の実現を目指して>

◇誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまち

あおばこどもシステム及び地域包括ケアシステムの推進、健康増進に関する取組等を通じて、誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

◇安全で安心して暮らせるまち

防災や防犯等に関する取組を通じて、リスクに備え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

◇さまざまな人や活動がつながる、活力のあるまち

さまざまな分野で多彩な人材・団体・活動につながり、地域の連携やネットワークが広がる、活力あるまちづくりを進めます。

◇魅力を高め、発信するまち

文化・芸術、食など、青葉区のさまざまな特色をまちの魅力として定着・向上させ、区の内外に発信します。

◇自然と調和した、多世代が住みやすいまち

青葉区の特徴である自然環境と街並みの調和や、花・緑の豊かさを生かしながら、少子・高齢化の進展と今後の人口減少等を踏まえた、持続可能なまちづくりを進めます。

3 組織運営について

組織運営にあたっては、特に、地域の実情や課題を共有しながら、地域の取組・つながりを支援する「地域連携力」、組織の垣根を越えて互いに連携する「チーム力」を高め、区役所全体が一丸となって業務に取り組み、区民の皆さまの信頼に応えます。